



未来への投資となるさまざまな事業を実施

令和6年度は、未来に希望がもてる活力あるまちの実現に向け、市民の皆さんとの対話のもと、さまざまな事業に取り組みました。中学校給食費の無償化や子育て支援医療費助成の対象年齢を18歳までに拡充、子どもの成長段階に応じた支援を行う「こども家庭センター」の開設など、

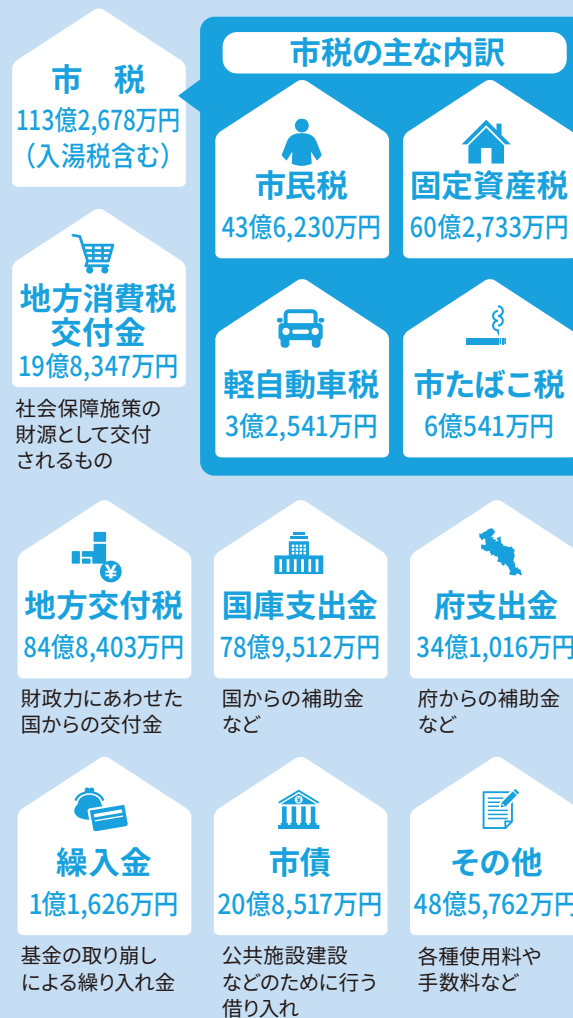
未来への投資となる施策に重点的に取り組みました。

また、急速な物価高騰に対する定額減税や子育て世帯などへの臨時特別給付金といった緊急的な支援を迅速に実施しながらも、一般会計の実質収支額は10億9,845万円の黒字を確保しました。

10億9,845万円の黒字決算に！

一般会計歳入

総額 401億5,861万円



一般会計歳出

総額 388億5,315万円



まちのお金について知ろう

「市債」ってなんだろう？



この市債を使ってまちのために新しい取り組み(事業)を行うと、国が「地方交付税」というお金で返済を助けてくれるんだよ



特別会計・企業会計

特別会計とは… 特定の事業を行う場合に、使用料などの収益でその事業の経費を賄うため、一般会計とは区別して収入・支出を処理するための会計です。

特別会計	会計名	収入	支出	基金残高
	国民健康保険	69億3,905万円	68億8,837万円	5億6,781万円
	介護保険	88億1,708万円	85億7,579万円	6億2,884万円
	後期高齢者医療	16億2,147万円	16億1,900万円	-
	貯木	66万円	66万円	8,296万円
	駐車場	4,753万円	3,773万円	4,295万円
企業会計	会計名	収益	費用	当年度純利益
	水道事業(※)	18億2,139万円	16億1,312万円	2億827万円
	下水道事業(※)	33億9,070万円	30億7,510万円	3億1,560万円
	病院事業	10億4万円	10億5,390万円	△5,386万円

※詳しくは、8ページで確認できます